

第62回茂原市花いっぱい

コンクール 参加者募集!

花と緑のあふれるまちづくりをめざして行っている花の審査会です(参加費無料)。ぜひ、お気軽にご参加ください!

◆参加資格

- ①花を栽培している①～③のいずれかに該当する方
- ②市内に居住している個人
- ③市内で事業を営んでいる企業(花の小売業、卸売業及び造園業並びにこれらに類する事業を営む企業を除く)。

◆審査日程

春(4月中旬頃)と秋(9月下旬頃)の年2回

※申込書の書類審査と2回の現地審査の結果により、部門ごとに成績優秀な参加者を表彰するほか、参加者全員に参加賞を用意しています。

◆申込締切

3月22日(金)



第61回茂原市花いっぱいコンクール

一般家庭の部 最優秀賞
藍良枝様(六ツ野)



第61回茂原市花いっぱいコンクール

団体の部 最優秀賞
新八幡原川沿い花畑グループ様(八幡原)

お申し込み、お問い合わせは、
市環境保全課(6階)
TEL 1504、FAX 1604へ。

市長が行く

No.48

茂原市長 田中豊彦



雇用拡大に向けて(企業訪問を終えて)

企業誘致の都市間競争は年々激しくなってきた。だが、千葉県では、都心に近いせいもあってか、今のところ直接企業を訪問するなどの積極的な動きがあまり見られません。したがって、単独で情報を収集し整理した中で、具体的な誘致活動に着手しております。

その点他府県の動きはかなり激しく、沢井製薬の誘致や、ジャパンディスプレイの誘致でも後手を踏むことがあったのも事実です。幸いにも二社とも茂原市にきてくれましたが、2月の5日・6日で大阪に企業訪問をしました。今回の目的は、一つにはジャパングラフィックの工場の中で、前工程(基盤を埋め込んだガラス板を更に薄くすること)を受け持つ企業と、後工程(出来上がった製品をチェックすること)を受け持つ企業への訪問と、沢井製薬の本社訪問が中心で、そのほかにも、いくつかの企業を訪問してきました。もちろん従業員の募集

の拡大をお願いすることが最大の目的です。昨年、パナソニックが撤退し、また60年以上この茂原市で工場を稼働し、多くの雇用を生み出してくれた、東芝コンポネッツも撤退してしまいました。その結果、たくさんの方の従業員の方が職を失い、今も相当数の方が職を探しています。行政としても、出来るだけ雇用の拡大を常に頭の中に入れて、企業側をお願いをしてきております。しかし、企業側の事情もあり、なかなか思うようにはいきません。そういった交渉もあつて、今回の企業訪問となりました。いつも思うのですが、実際に企業を訪問しなければわからないことが沢山あります。

たとえば、日立・東芝・ソニーの連合であるジャパングラフィックの中で、今回訪問した企業がどことのつながりが強いのかとか、具体的にどのような仕事をしているのか等、その企業を訪問してみて初めて理解で

きました。また、平成29年度に販売が予定されている「茂原には工業団地」のPRもしてきました。沢井製薬では、会長と今回もお会いしたのですが、そこで改めて、ジェネリック薬品に対する強い思いと、この3月から本格稼働する茂原工場を、世界から来るお客様に見せるように見学コースを作ってPRに努めていくということを伺いました。

今年、夏ごろまでには、茂原の工場を関東工場として全景をテレビ放映するそうです。もちろん雇用の拡大も図っていかれると伺い、私も前向きな気持ちになりました。その際に隣接地である、旧茂原工業高校跡地の購入を重ねてお願いしてきました。今後もアンテナをはり、さらなる人口増と税収増を視野に入れて、体を張って企業誘致に取り組んでまいります。